



建築工事を通じてこれからも  
「まちをつくり人をつなぐ」

どんな仕事？

公共工事を通して地域の発展に貢献する企業を目指します

製材所として創業した当社は、1978(昭和53)年に建設業許可を取得し、総合建設業として地元の本宮市をはじめ福島県、国からの発注工事、一般住宅・店舗の設計・施工などを請け負っています。作るものは1棟1棟がオーダーメイド

で、世界に一つの建物を喜んでいただけるのがこの仕事の醍醐味。地元出身の社員が多く、建築を通して地域に貢献できるという魅力もあります。今後は年間売上30億円を目指し、デジタル化の推進、女性の活躍促進など、社会状況にも臨機応変に対応していける企業でありたいと考えています。



代表メッセージ

人材育成に力を入れ、建築から地域に寄与していきたい



代表取締役  
こくぶん ひさよし  
国分 久義さん

当社では、今後新卒採用に力を入れたいと考えています。建設業は人材育成に時間を要する業界ですが、先輩が丁寧に教える体制や資格取得に向けた支援、福利厚生の充実など、働きやすい職場環境を整えています。若いパッションで「技術者として人として成長し、地域に寄与できる人材」を期待しています。

事業内容

- 総合建設業／公共施設の施工及び管理、注文住宅の設計及び施工、店舗の設計及び施工、建物のリノベーション工事
- 宅地建物取引業／土地開発、分譲・建売住宅販売、賃貸住宅の管理
- 木材製材業
- 産業廃棄物収集運搬業／収集運搬 ●飲食店舗経営



企業DATA



国分木材工業株式会社

本社／〒969-1203 本宮市白岩字柳内687-1  
本宮市白岩西部工業団地内  
(桑折支店、二本松営業所あり)  
TEL:0243-44-2028  
FAX:0243-44-2058  
従業員数 27名(男20名・女7名)  
休暇日数 年間87日



就活豆知識

集団面接では、急に質問をされても慌てないように、ほかの受験者の話もしっかり聞いておきましょう。

先輩のメッセージ

工務部  
工事課長  
たけだ りょうすけ  
武田 亮介さん  
(勤続5年目)

仕事をしながらでも  
資格取得が可能です



多様な現場で経験を  
積むことができます！  
工務部  
工事課長  
ししど たいすけ  
穴戸 亮太さん  
(勤続10年目)

作ったものが形として残る仕事にやりがいを感じます

実家が木工ということもあり、子どもの頃から興味があった建設業に就きました。会社のサポートのもと1級建築施工管理技士の資格を取得して、工程・品質・安全・原価管理を担う現場監督として働いています。一つの建物の完成まで多業種の方と数多くのやりとりを行う大変さはありますが、同じ目標に向かってつながりの輪が広がっていくのは面白いです。経験を重ねてスキルを磨き、早く自分の思い描く管理ができるようになりたいと思います。



1日のスケジュール



責任重大な仕事ですがそれも魅力の一つです

建築の知識はありませんでしたが、知り合いの紹介で興味をもち入社。今では現場監督を任されるようになりました。さまざまな作業を並行して進める中で、時には天候の影響でスケジュールに支障が出たり、急遽作業人数が変わったりすることも。それらを調整して現場をスムーズに回さなくてはならないという責任の重さがありますが、少しずつ建物が出来上がっていく様子を間近で見ることができる面白さは、この仕事ならではの醍醐味です。



1日のスケジュール



働きやすい取り組み

資格取得支援サポート制度

建築施工管理技士など業務に必要な資格取得のための費用は会社で全額負担。会社指定の資格を取得すると手当が加算され、賞与の増にもつながります。令和5年度は受験者全員が有資格者になりました。

社内レクリエーションの実施

別々の現場で働くことが多いため、季節ごとにバーベキューなどのイベントを開催し、懇親を深めています。社員の希望に合わせた社員旅行、温泉一泊の忘年会など、すべて会社負担です。

トレーニングスペース無料利用

無料で利用できるトレーニングスペースが社内であり、昼休みなどの休憩時間に体を動かしたり血圧測定ができたりと、健康に気をつけ、体調を整えて仕事に取り組むことができます。



社内レクリエーションの様子。最近購入した窯を使い、社長を中心にピザを作っています。



毎週月曜の朝はみんなでスクワット。安全のため体力づくりに励んでいます。



自由に利用できるトレーニングスペースでリフレッシュ。

子育て世代インタビュー

仕事と家庭の調和を図り活躍できる環境があります

専門学校を卒業後に都内で就職。本宮市にUターンして当社に入社し、一級建築士として働いています。2人の子供が生まれた時は、それぞれ育休を取得しました。下の子はまだ小さいため土曜日は休みにしてもらっていますし、発熱した時なども同僚の理解を得て柔軟に休みを取れる、働きやすい環境だと感じています。子どもの遊び場の工事に携わることもあり、自分に身近なものを設計できるという楽しさが魅力です。

取締役兼設計部長  
みすげ かえこ  
三菅 佳恵子さん  
(勤続16年目)

